

DERWENT-ACC-NO: 1999-297896

DERWENT-WEEK: 199925

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Prompt shading structure in television
broadcast station
- has shading cover which covers inwardly gap
between
inserting inlet port of prompter housing and
photographic
lens

PATENT-ASSIGNEE: FUJI PHOTO OPTICAL CO LTD[FUOP]

PRIORITY-DATA: 1997JP-0262523 (September 26, 1997)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES MAIN-IPC		
JP 11101931 A	April 13, 1999	N/A
005 G02B 007/02		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP 11101931A	N/A	1997JP-0262523
September 26, 1997		

INT-CL (IPC): G02B007/02, H04N005/222

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 11101931A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - The exterior of an inserting inlet port is formed on the prompter housing (12). A shading cover covers inwardly gap between inserting inlet port and the photographic lens (28).

USE - For prompter in TV broadcasting station.

ADVANTAGE - Video of data reflected by the one way mirror becomes legible because external light incidence to one way mirror is prevented.
DESCRIPTION

OF DRAWING(S) - The figure shows the sectional view of the prompter.
(12)

Prompter housing; (28) Photographic lens.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/4

TITLE-TERMS: PROMPT SHADE STRUCTURE TELEVISION BROADCAST STATION
SHADE COVER

COVER INWARD GAP INSERT INLET PORT PROMPT HOUSING
PHOTOGRAPH LENS

DERWENT-CLASS: P81 W04

EPI-CODES: W04-N;

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1999-224094

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-101931

(43) 公開日 平成11年(1999) 4月13日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

F I

G 0 2 B 7/02

G 0 2 B 7/02

D

H 0 4 N 5/222

H 0 4 N 5/222

Z

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平9-262523

(22) 出願日

平成9年(1997) 9月28日

(71) 出願人 000005430

富士写真光機株式会社

埼玉県大宮市植竹町1丁目324番地

(72) 発明者 和佐田 全良

埼玉県大宮市植竹町1丁目324番地 富士

写真光機株式会社内

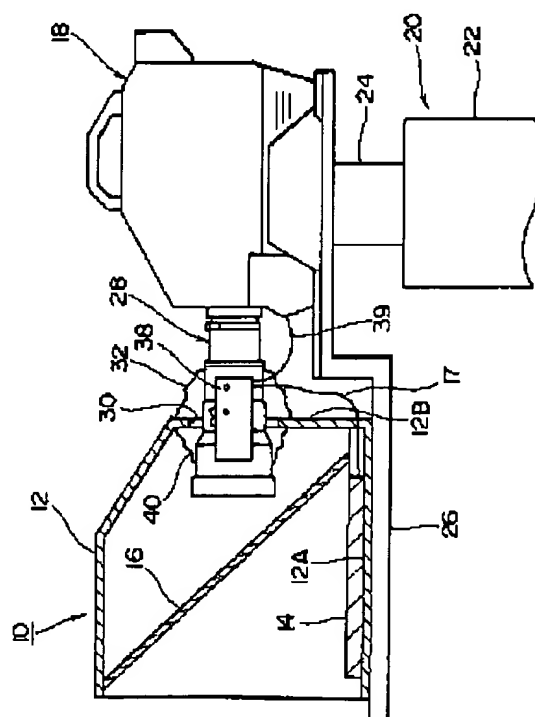
(74) 代理人 弁理士 松浦 恵三

(54) 【発明の名称】 プロンプターの遮光構造

(57) 【要約】

【課題】プロンプター本体に形成された撮影レンズ用挿入口の外側及び内側に遮光カバーを配置して、ハーフミラーに外光が入射するのを防止することにより、ハーフミラーで反射される資料の映像を見易くする。

【解決手段】本発明は、プロンプター本体12の撮影レンズ用挿入口30の外側に遮光カバー32を設けると共に、前記挿入口30の内側に遮光カバー40を設け、これらの2つの遮光カバー32、40によってハーフミラー16に外光が入射するのを防止した。これにより、本発明のプロンプター10は、ハーフミラー16で反射された資料の映像が見易くなる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】テレビカメラの撮影レンズが挿入される挿入口が形成されたプロンプター本体と、該プロンプター本体に設けられると共に放送用原稿等の資料を表示する表示手段と、前記プロンプター本体に設けられると共に前記テレビカメラの撮影レンズの前方に設けられ前記表示手段で表示された前記資料の映像を撮影レンズの前方に反射するハーフミラーとを備えたプロンプターにおいて、前記プロンプター本体に形成された前記挿入口の外側及び内側に、該挿入口と前記撮影レンズとの間の隙間を覆う遮光カバーを設けたことを特徴とするプロンプターの遮光構造。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はプロンプターの遮光構造に係り、特にテレビ放送局で使用されるプロンプターの遮光構造に関する。

【0002】

【従来の技術】テレビ放送局で使用されるテレビカメラ用プロンプターは、ニュースキャスター、司会者、出演者等の被撮影者に必要な原稿映像を見せるための装置であり、テレビカメラの撮影レンズの前方にハーフミラーが配置され、このハーフミラーの下側に表示装置が設けられており、この表示装置にはビデオカメラで撮影した原稿の映像が表示されるようになっている。

【0003】前記プロンプターは、プロンプター本体に形成された撮影レンズ用挿入口に、テレビカメラの撮影レンズの前部が挿入されてテレビカメラと共に使用され、また、前記挿入口の外側には、挿入口と撮影レンズとの間の隙間を覆う遮光カバーが取り付けられている。この遮光カバーによって外光を遮光することにより、外光が前記挿入口を介してハーフミラーに入射するのを防止している。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来のプロンプターは、遮光カバーを設けても、この遮光カバーの下部からケーブルから出たり、レンズ駆動ユニットの形状が複雑なために遮光カバーに隙間が出たりするので、前記遮光カバーだけでは十分な遮光効果を得ることができない。これにより、遮光カバーと撮影レンズとの間の隙間から洩れた一部の外光が挿入口を介してハーフミラーに入射し、ハーフミラーに表示された資料の映像が見難くなるという欠点がある。

【0005】本発明はこのような事情に鑑みて成されたもので、ハーフミラーに外光が入射するのを確実に防止して資料の映像を見易くしたプロンプターの遮光構造を提供することを目的としている。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明は前記目的を達成

するために、テレビカメラの撮影レンズが挿入される挿入口が形成されたプロンプター本体と、該プロンプター本体に設けられると共に放送用原稿等の資料を表示する表示手段と、前記プロンプター本体に設けられると共に前記テレビカメラの撮影レンズの前方に設けられ前記表示手段で表示された前記資料の映像を撮影レンズの前方に反射するハーフミラーとを備えたプロンプターにおいて、前記プロンプター本体に形成された前記挿入口の外側及び内側に、該挿入口と前記撮影レンズとの間の隙間を覆う遮光カバーを設けたことを特徴としている。

【0007】本発明によれば、プロンプター本体の撮影レンズ用挿入口に取り付けられる遮光カバーを、挿入口の外側と内側との両方に配置して、ハーフミラーに外光が入射するのを前記2つの遮光カバーで2重に防止したので、資料の映像が見易くなる。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、添付図面に従って本発明に係るプロンプターの遮光構造の好ましい実施の形態を詳説する。図1は、本発明の実施の形態に係るプロンプター10の断面図である。同図に示すプロンプター10は、プロンプター本体12に、表示装置であるLCD14とハーフミラー16とが設けられて構成されている。前記プロンプター本体12は、図1上で左側面が開口した箱型に形成されており、このプロンプター12の底面12Aに前記LCD14が固定され、このLCD14の上方に前記ハーフミラー16がLCD14の表示面に対し45°傾斜して設けられている。

【0009】前記LCD14は文字等の映像を表示するものであり、このLCD14を構成する各液晶セルには、図示しない液晶パネル駆動回路からの駆動パルスが印加される。液晶パネル駆動回路は、ケーブル17を介して入力される映像信号に基づいて駆動パルスを生成して各液晶セルに出力し、LCD14に文字等のニュース原稿（資料）の映像を表示させる。表示された前記映像は、前記ハーフミラー16によって図示しないニュースキャスタに向けて反射される。なお、本実施の形態では、表示装置としてLCD14を適用したが、これに限られるものではなく、CRT等の他の表示装置を適用しても良い。

【0010】前記プロンプター10は、テレビカメラ18と共に雲台20に設けられている。前記雲台20は旋回装置22を有し、旋回装置22の旋回軸24上にクラック形状の載置台26が固定され、この載置台26上にプロンプター10とテレビカメラ18とが載置されている。したがって、前記雲台20を操作することによって、プロンプター10とテレビカメラ18とを所望の方向にパン操作することができる。

【0011】ところで、前記プロンプター本体12の背面12Bには、挿入口30が形成されている。この挿入口30は、テレビカメラ18の撮影レンズ28の前部が

3

挿入される挿入口であり、サイズの大きい撮影レンズ28でも挿入できるように、予め大口径に形成されている。前記挿入口30の外側には、黒色で布製の遮光カバー32が取り付けられている。前記遮光カバー32は筒状に形成され、この遮光カバー32の図1上左開口縁部が前記挿入口30を覆うように、プロンプター本体12の背面12Bの外側に固定されている。また、遮光カバー32の図2上右開口部34は、撮影レンズ28を挿入する大きさに形成されると共に、その周囲に紐36が取り付けられている。この紐36を縛って前記開口部34を収縮させれば、遮光カバー32を撮影レンズ28に固定することができる。なお、紐36に代えて輪ゴムやバネを適用しても良い。図1上で符号38はレンズ駆動ユニットであり、このレンズ駆動ユニット38は、ケーブル39を介して送信されるテレビカメラ18からの駆動信号に基づいて、撮影レンズ28の図示しないフォーカスレンズ、ズームレンズ、及びアイリスを駆動する。

【0012】一方、前記挿入口30の内側には、黒色で布製の遮光カバー40が取り付けられている。前記遮光カバー40も前述した遮光カバー32と同様に筒状に形成され、この遮光カバー40の図1上右開口縁部が前記挿入口30を覆うように、プロンプター本体12の背面12Bの内側に固定されている。また、遮光カバー40の図2上左開口部42は、撮影レンズ28の前部が挿通可能な大きさに形成されている。なお、この開口部42にも紐を設け、この紐を縛って前記開口部42を収縮させて遮光カバー40を撮影レンズ28に固定しても良く、また、紐に代えて輪ゴムやバネを適用しても良い。これにより、遮光効果が向上する。また、前記遮光カバー40は紙製でも良い。

【0013】前記の如く構成されたプロンプター10によれば、ニュース原稿がLCD14に表示され、この表示されたニュース原稿の映像がハーフミラー16でニュースキャストに向けて反射される。ニュースキャストは、ハーフミラー16で反射された資料の映像を見ながらニュース解説を行う。このプロンプター10の使用時において、挿入口30からプロンプター本体12に侵入する外光は外側の遮光カバー32によって遮光されるが、遮光カバー32で遮光しきれなかった外光が挿入口30からプロンプター本体12に侵入したとしても、その外光は内側の遮光カバー40で遮光される。したがって、本実施の形態では、ハーフミラー16に外光が入射するのを確実に防止することができるので、ニュースキャストは、鮮明な資料の映像を見ながらニュース解説を行うことができる。

【0014】図3、図4は、プロンプター本体12に固定される遮光カバーユニット50を示している。図3、図4に示す遮光カバーユニット50は、プロンプター本体12の背面12Bに形成された開口部12Cに固定される矩形のプレート52を有し、このプレート52の中

4

央部に撮影レンズ28が挿入される挿入口30Aが形成されている。前記プレート52の図3上右側面には、黒色で布製の遮光カバー32Aが取り付けられている。この遮光カバー32Aは筒状に形成されて、図4上左開口縁部が前記挿入口30Aを覆うようにプレート52に固定されている。また、遮光カバー32Aの図4上右開口部34Aは、撮影レンズ28を挿入する大きさに形成され、その周囲には紐36が取り付けられている。この紐36に代えて輪ゴムやバネを適用しても良い。

【0015】一方、プレート52の図4上左側面には、黒色で布製の遮光カバー40Aが取り付けられている。この遮光カバー40Aも筒状に形成され、図4上右開口縁部が前記挿入口30Aを覆うようにプレート52に固定されている。また、遮光カバー40Aの図4上左開口部42Aは、撮影レンズ28の前部が挿通可能な大きさに形成され、その周囲に図示しない輪ゴムが取り付けられている。

【0016】このように遮光カバー32A、40Aをプレート52に取り付けてユニット化し、このプレート52を図4に示すようにプロンプター本体12の背面12Bにねじ54で固定すれば、プロンプター本体12に遮光カバー32A、40Aを容易に取り付けることができる。

【0017】

【発明の効果】以上説明したように本発明に係るプロンプターの遮光構造によれば、プロンプター本体の撮影レンズ用挿入口に設けられる遮光カバーを、挿入口の外側と内側との両方に設け、ハーフミラーに外光が入射するのを前記2つの遮光カバーで2重に防止したので、資料の映像が見易くなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態に係るプロンプターの断面図

【図2】図1に示した2つの遮光カバーの拡大図

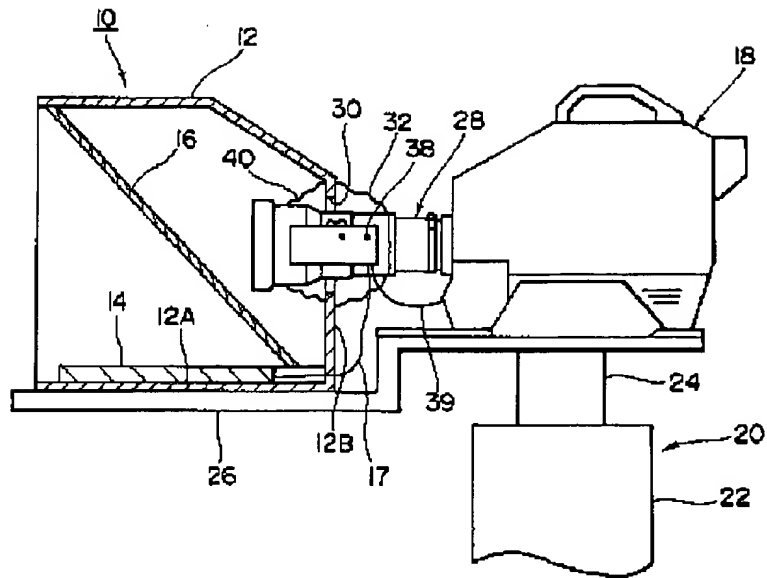
【図3】プロンプターの遮光カバーユニットの斜視図

【図4】図3に示した遮光カバーユニットの取り付け形態を示す断面図

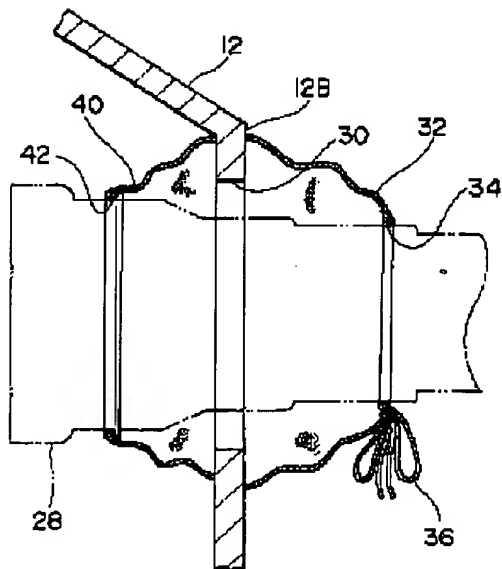
【符号の説明】

10…プロンプター
12…プロンプター本体
14…LCD
16…ハーフミラー
18…テレビカメラ
28…撮影レンズ
30、30A…撮影レンズ用挿入口
32、32A…外側の遮光カバー
40、40A…内側の遮光カバー
50…遮光カバーユニット
52…プレート

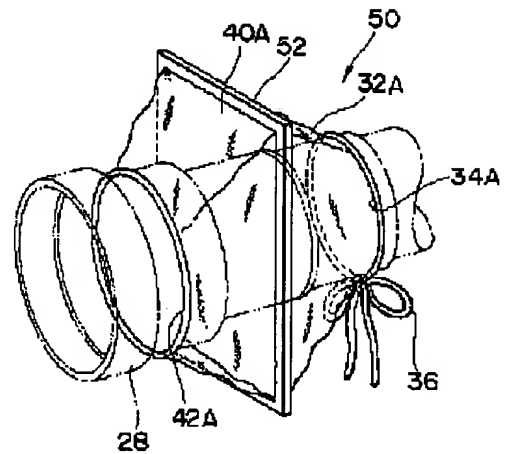
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

